

1. 科目名 (単位数)	心理学的支援法 (心理療法) / 心理療法概説 (2 単位)	3. 科目番号	PSMP3382 EDPS3308						
2. 授業担当教員	小池 直								
4. 授業形態	講義、演習、討議	5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・ 他科目との関係									
7. 講義概要	様々な心理療法の中から、クライエント中心療法、精神分析療法、行動療法、家族療法、芸術療法等の代表的な心理療法を取り上げ、その理論の成り立ちの歴史から概要と意義を学び、それぞれの技法を体験的に学習する。また、それぞれのアプローチにおける適応と限界についての理解を深めることで、クライエント自身や問題に適した心理療法を学ぶ。プライバシーへの配慮を含めた心理療法における倫理を学ぶ。								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心理療法の諸理論・諸技法について、その背景となる考え方を理解し、それぞれの治療・援助の方法を具体的に知ること、その考え方や方法を日常生活に応用できるようになる。 2. 対人援助の場で、利用者の抱える問題に応じた心理的側面の援助方法を選ぶことができるようになる。 3. 訪問による支援や、地域支援の意義について理解している。 								
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. テーマごとに課題シートを作成する。 2. レポートを作成する (1200字程度)。 								
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】 指定しない。</p> <p>【参考書】 (1) 小宮昇『心理療法入門』創元社 (2) 岡野憲一郎『心理療法/カウンセリング 30の心得』みすず書房</p>								
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 毎回の授業に対して、学生自身の書いたものを通して、基本的事項の理解度を評価する。 2. 授業への参加度として、教員からの質問への応答の頻度と根拠を持った発言かどうかを評価する。 3. 課題レポート (または、期末試験) の文章が論理的であるかどうか、および基本的事項が盛り込まれているかどうかを評価する。 <p>○評定の方法</p> <p>授業内の課題シート・学習ノート、授業態度・参加姿勢、課題レポート等を総合して評価する。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 授業内の課題シート・学習ノート</td> <td>総合点の30%</td> </tr> <tr> <td>2. 授業態度・参加姿勢</td> <td>総合点の10%</td> </tr> <tr> <td>3. 課題レポート (期末試験)</td> <td>総合点の60%</td> </tr> </table>			1. 授業内の課題シート・学習ノート	総合点の30%	2. 授業態度・参加姿勢	総合点の10%	3. 課題レポート (期末試験)	総合点の60%
1. 授業内の課題シート・学習ノート	総合点の30%								
2. 授業態度・参加姿勢	総合点の10%								
3. 課題レポート (期末試験)	総合点の60%								
12. 受講生への メッセージ	<p>以下の内容をよく読んで下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業には積極的な態度で参加して下さい (意見を述べる、質問する、等)。 2. 事前・事後学習を通して、理解を深めて下さい。 3. 基本的に退室は認めていません。退室する場合は、必ず許可をとってください。 4. 他の受講生に迷惑をかけるような行為はやめて下さい (発表時に欠席する、私語、居眠り等)。 5. 授業の進度は、受講生の理解度や達成度に合わせて変更する場合があります。 								
13. オフィスアワー									
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	オリエンテーション	事前学習	シラバスの内容を読み、授業に備える。						
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。						
第2回	心理療法の成り立ち、意義、適用、限界について学ぶ。	事前学習	心理療法の代表的な理論について調べておく。						
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。						
第3回	心理療法における倫理について基本的な考え方を学ぶ。	事前学習	「秘密保持原則」について調べる。						
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。						
第4回	精神力動的心理療法 (1): 理論について	事前学習	精神力動的心理療法について調べる。						
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。						
第5回	精神力動的心理療法 (2): 技法について	事前学習	精神力動的心理療法の技法について調べる。						
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。						
第6回	来談者中心療法 (1): 理論について	事前学習	来談者中心療法について調べる。						
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。						
第7回	来談者中心療法 (2): 技法について	事前学習	来談者中心療法の技法について調べる。						
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。						
第8回	行動療法: 理論・技法について	事前学習	行動療法について調べる。						
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。						
第9回	認知行動療法 (1): 理論について	事前学習	認知行動療法について調べる。						
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。						
第10回	認知行動療法 (2): 技法について	事前学習	認知行動療法の技法について調べる。						
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。						
第11回	家族療法: 理論・技法について	事前学習	家族療法について調べる。						
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。						
第12回	ゲシュタルト療法: 理論・技法について	事前学習	ゲシュタルト療法について調べる。						
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。						

第13回	芸術療法：理論・技法について	事前学習	芸術療法について調べる。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第14回	心理療法技法と治療過程を促進する諸技法	事前学習	様々な心理療法の技法について調べる。
		事後学習	授業内容をふり返り、理解を深める。
第15回	授業のまとめ	事前学習	これまでの授業内容について整理し、まとめる。
		事後学習	期末レポートを作成し、提出する。